

# 第二期長野地域スクラムビジョン(案)

## 市民意見等の募集(パブリックコメント)の結果について

### 実施概要

- ▶【募集期間】 令和2年12月18日(金)から令和3年1月18日(月)まで
- ▶【閲覧及び意見用紙配布窓口】 市ホームページ、本庁(企画課、行政資料コーナー)、各支所、連携市町村
- ▶【意見提出方法】 書面(持参、郵送、FAX)、電子申請及び電子メール

### 募集結果

対応区分	対応方針	件数
1	ビジョン案を修正する。	2
2	ビジョン案に盛り込まれており、修正しない。	7
3	ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。	19
4	検討の結果、ビジョン案を修正しない。	0
5	その他(状況説明など)	0
合 計		28

## 1 ビジョン案を修正する。

連番	ページ	意見の要旨	回答	対応区分	対応方針
1	11	「第二期における取組の方向性」について各セグメントの基本目標はすべて「基準値より上昇」となっていますが、具体的な数値目標(KPI)を定めた方が具体的な取組を充実させられるのではないかと感じました。	ご指摘のとおり、数値化できる目標については数値目標を設定しました。	1	ビジョン案を修正する。
2	—	難しい用語が散見されるので、用語解説を設けてほしい。	ご指摘のとおり、難解な用語については解説等を設けるようにします。	1	ビジョン案を修正する。

## 2 ビジョン案に盛り込まれており、修正しない。

連番	ページ	意見の要旨	回答	対応区分	対応方針
3	1	1ページの策定の趣旨にもあるように、人口減少対策など、近隣でお互いが奪い合いをするのではなく、圏域で協力して圏域全体の人口増や活性化を図るのはよいことだと思います。その際に、その市町村にいる人には気づかない、他市町村の人から見た魅力やイメージなどをお互いに伝えあい、圏域内の市町村ごとの個性を際立たせPR出来たらよいと思います。	長野圏域の市町村が柔軟に連携することで、お互いの強みを活かし、弱みを補いながら、各市町村の魅力の向上を図っていきます。	2	ビジョン案に盛り込まれており、修正しない。
4	9	「長野圏域の強み弱み」について圏域で活動することの意義は、お互いの強みや弱みを補えることにあると考えます。記載されていないだけで、実施されているかもしれませんが、SWOT分析は市町村ごとに実施した方が、具体的な取組の新設や廃止の裏付けになりますし、合理的な施策の検討に繋がるのではないかと感じました。	長野圏域の強み・弱みを明らかにする過程で各市町村のSWOT分析を行っています。今後は、分析結果を基に各市町村の強みを活かし、弱みを補いながら長野圏域全体の発展を目指していきます。	2	ビジョン案に盛り込まれており、修正しない。
5	10	「目指すべき圏域の将来像」について「誰もが自分らしく活躍できる活気に満ちた圏域」ということで、誰一人取り残さないというSDGsの大原則と人口減少社会において欠かせない多様性を重視する思いが込められており、目指すべき将来像としての的確な内容であると感じました。	「目指すべき圏域の将来像」は、長野圏域の全ての人々が共感し、持続可能な地域の発展を共に目指すための目標として提示しています。将来像の実現を目指して長野圏域の連携を深化させ、連携中枢都市圏の取組を推進していきます。	2	ビジョン案に盛り込まれており、修正しない。

連番	ページ	意見の要旨	回答	対応区分	対応方針
6	64	<p>【50 ワークーション推進事業】  長野駅ビル「MIDORI」に、コワーキングスペース「STATION WORK 長野」また軽井沢駅に「STATION BOOTH 軽井沢」を3月(予定)に開設します。ほかに県内の主なワークーション施設と連携し、地域活性の取組みを行っております。</p>	<p>ご提案を参考に、圏域内のワークーション施設と連携し、情報発信等を推進していきます。</p>	2	<p>ビジョン案に盛り込まれており、修正しない。</p>
7	—	<p>今後の人口減に対しては、地域連携が必須と考えます。人口減＝地域経済の下降＝税収減が見える中、いかに効率的な運営に取り組むかが課題であり、その効果を求めることが行政の役割であると考えます。  すべての分野に取り組むことも必要ですが、突破し、拡大、発展させるにはどの点に注力しなければいけないか、関連する機関として、いっしょに考え、実行していきたいと思えます。  ビジョンに終わらず、その実行度合に対し、毎年総括、見直しのPDCAサイクルを回し、住民に取ってより活性化が見えるものとされる事をお願いします。</p>	<p>成果指標の目標値に対して、毎年度、進捗状況の検証を行っています。検証にあたっては事業所管課による目標未達原因の分析等を行い、必要に応じて事業の見直しを行っています。</p>	2	<p>ビジョン案に盛り込まれており、修正しない。</p>
8	—	<p>今後新型コロナウイルスの影響が長引き、予定していた事業が実施できないことも想定されるため、そのような場合は事業の目的・趣旨から逸脱しない範囲で柔軟な事業内容変更を行ってほしい。</p>	<p>本年度の事業から、オンラインを活用した内容に変更するなど、「新しい生活様式」を取り入れた対応をしております。今後も社会情勢に柔軟に対応しながら、事業効果を高めるよう検討していきます。</p>	2	<p>ビジョン案に盛り込まれており、修正しない。</p>

### 3 ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。

連番	ページ	意見の要旨	回答	対応区分	対応方針
9	10	<p>目指すべき圏域の将来像をもっと深掘りした方が良いと思います。現状のままですとターゲットが絞れず、よって有効な手段や戦略も構築しづらいのではないのでしょうか。</p> <p>例えば強みの中の自然と文化を切り口にすれば「自然に寄り添いながらも、文化的な生活と近代的な利便性に満足できる圏域づくり」など、もう一步踏み込むことで、「豊富な自然を守り整備し人間社会と共生させるための施策」などのテーマを見出すことができると思います。そこから各事業とそれを達成したとする”成功の定義”に基づいた細分化された数値目標が設定されれば、一貫性のある創造的なビジョンになると思います。そして”どんな地域になりたいのか”に基づいて、”どんな人材が必要か？”が見える様になるとI・Uターンの訴求も高まりますし、流出ではなく学びに出た若者が志と愛とスキルを持って帰ってくるでしょう。</p>	<p>長野圏域の住民が広く共感できる将来像として検討しました。頂戴したご意見を参考に、引き続き「長野圏域の強み」について調査・研究を進め、具体的な取組に反映していきます。</p>	3	<p>ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。</p>
10	24	<p>【10 ふるさと納税活用事業】</p> <p>今年度10月から、JREモールにてふるさと納税をスタートしました。長野地域の市町村の皆様のふるさと納税でのご協力を賜りたいと思います。返礼品においては、旅のプレゼントにつながるような観光創出などでも関係していければと思います。</p>	<p>ご提案を参考に、今後の取組を検討していきます。</p>	3	<p>ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。</p>
11	25	<p>【11 広域観光連携事業】</p> <p>広域関係においては、各地域が連携しながら観光PR・情報発信を行っていくことなど、ソフト面も重要と思いますし、地域間を跨る二次交通の充実に期待します。</p>	<p>ご意見を参考に、今後の取組を検討していきます。</p>	3	<p>ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。</p>

連番	ページ	意見の要旨	回答	対応区分	対応方針
12	27	<p>【13 就職情報サイト「おしごとながの」活用等地域への就職支援事業】</p> <p>当該事業は、UJIターンをねらった就職支援事業だが、そもそも高校からの進学者を不用意に長野から出さず、地元への就学、ひいては地元への就労をねらった企画をこの事業に加えてほしい。</p>	<p>当該事業はUJIターン就職促進を目的とした支援事業のため、地元学生を対象とした就職支援は当事業内で実施していません。</p> <p>長野地域スクラムビジョン内の事業ではありませんが、本市では将来的な地元就職の促進を目的として、小学生を対象とした「ジョブキッズしんしゅう」、中学生を対象とした「中学生の職場体験受入事業所」の公開、高校生を対象とした「未来ビュー長野」を実施し、小学生から切れ目のない地元企業を学ぶ機会を提供しております。</p> <p>ご提案いただいた企画につきましては、地元就職促進施策の今後の参考にさせていただきます。</p>	3	<p>ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。</p>
13	45	<p>人口減少を見据え、以下の内容を追加したらどうか</p> <p>【31 ホームタウン活性化事業】</p> <p>①関連育成クラブの創設とプロスポーツチームとの交流 サッカー、バスケの育成クラブを増加させて、地元からプロ選手を出す。</p> <p>②デジタルマーケティングを採用 購入者・入場者等を分析することにより、スポンサー獲得をするなど地域内での効率化、デジタル化を図る。</p>	<p>①サッカー、バスケットボールのクラブの設立や育成は、行政ではなく、各競技団体(サッカー協会、バスケットボール協会)が主体となり、競技力の向上、競技人口の拡大などに取り組んでいることから、ビジョン(案)は修正せず、今後もチームと競技団体間で取り組んでいきます。</p> <p>②現在、プロチームの観戦は、新型コロナウイルス感染症感染拡大予防対策上、入場者を特定するため、インターネットによるチケット販売等を進めていることから、ビジョン(案)は修正せず、デジタルマーケティング等について今後も各チームが取り組んでいきます。</p>	3	<p>ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。</p>
14	51	<p>【37 災害対策のための相互協力事業】</p> <p>成果指標がセミナー参加者数でよいのでしょうか。</p> <p>例えば、災害救護ボランティアや危機管理士などの資格取得者数を目標にし、実際の現場で役立つ職員の養成につなげてはいかがでしょうか。</p>	<p>圏域の総合的な防災力の向上を図るためには、住民や行政職員の防災意識を高めることが重要であり、防災講演会(セミナー)は、有効な手段の一つとして、その参加者数を成果指標として設定しています。</p> <p>ご提案の資格取得者数を目標とすることについては、圏域における必要性や運用などを含め、検討していきます。</p>	3	<p>ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。</p>
15	53	<p>【39 圏域内の公共交通網構築事業】</p> <p>伊豆・仙台地域において、観光型オンデマンドタクシーを整備し、周辺観光に大いに資することができました。利便性の高い公共交通手段として地域型のオンデマンド交通が整備されることによる観光への貢献も期待します。</p>	<p>公共交通の維持は、住民にとっても観光客にとっても重要であると考えています。ご意見を参考に、地域住民の足の確保と観光客への貢献を含め、今後の取組を検討していきます。</p>	3	<p>ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。</p>

連番	ページ	意見の要旨	回答	対応区分	対応方針
16	54	<p>【40 公共交通利便性向上事業】</p> <p>ご利用者の利便性向上の一つとして、10カードとの共通利用が可能となる地域連携ICカードの導入進めております。KURURUエリアの拡大と合わせ、ICカード共通利用化についても貢献できると考えております。</p>	<p>カードの共通化は、住民のみならず観光客にとっても利便性の向上に資するものであるため、ご意見を参考に、今後の取組を検討していきます。</p>	3	<p>ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。</p>
17	63	<p>人口減少を見据え、以下の内容を追加したらどうか</p> <p>【49 広域連携による多文化共生推進事業】</p> <p>①日本語学習を推進させるだけでなく、多国籍文化の発表や生活習慣(食事会を含む)を広めることにより、活性化を図る。</p> <p>②外国人に対する無料法律相談、医療相談、通訳相談事業を充実させる。</p>	<p>①当該事業の中で「日本語交流員」を配置し、受講者の日本語学習を支援するとともに交流イベント等を開催することで、多文化共生に対する理解を深めていく予定です。</p> <p>②外国人向けの一元的な相談窓口として「国際交流コーナー」を運営しており、各種相談の広域的な受付を行っています。今後は、広報等を充実させ、利用者のさらなる増加を図っていきます。</p>	3	<p>ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。</p>
18	73	<p>【6.事業の検証】</p> <p>厳正かつ客観的な検証や評価を行う上では、PDCA管理に加え各施策や事業の成果指標に予め(事業の)見直し基準を定め、開示する等の取組が必要だと考えます。</p> <p>理由①:目標未達原因の所在・分析を行い、事業の妥当性検証をより厳正に行うため。</p> <p>理由②:新型コロナの影響が各施策や事業の成果に影響を及ぼす可能性があるため。(基本目標は新型コロナの影響を見据えた数値目標とすべきではないか。)</p>	<p>成果指標の目標値に対して、毎年度、進捗状況の検証を行っています。検証にあたっては事業所管課による目標未達原因の分析等を行っています。検証結果については、毎年度、「長野市連携中枢都市圏ビジョン懇談会」及び「長野地域連携推進協議会」において報告しています。頂戴したご意見を参考に、より厳正かつ客観的な検証を行うよう検討します。</p>	3	<p>ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。</p>

連番	ページ	意見の要旨	回答	対応区分	対応方針
19	2 19	「圏域の状況(1)概況」の中で、「りんごやぶどう等の果樹は、市場性の高い長野県オリジナル品種のブランド化が進んでいます」とあるが、須坂市ではぶどうやりんごの栽培が盛んで、品質も良く、消費者から高い評価をいただいている。しかし、須坂の地名とあまり結び付いていないと感じている。長野地域の市町村では、りんごやぶどうのほかにも評価の高い農産物が色々あると思う。19ページに合同プロモーション事業はあるが、長野地域の農産物のブランド構築のための調査・研究の事業があってもよいと考える。 ブランドが構築できれば、農産物の販路拡大に大きくつながるとともに、長野地域の観光振興にも結びつくと思います。	これまでも連携市町村と協力し、長野地域の特長を生かした加工品・農産物等の販路拡大に取り組んできました。引き続き合同プロモーション事業をはじめ、農業イベント開催事業や地産地消商談会開催事業などの取り組みを通じて長野地域の加工品・農産物等の認知度が高まり、ひいては長野地域のブランド構築につながると考えております。 ご提案の長野地域の農産物のブランド構築のための調査・研究の事業については、「ながの果物語(くだものがたり)」プロジェクトを推進する長野県や販路の大半を占めるJAなど連携中枢都市圏以外とも密接な連携が必要となりますので、今後の取組の参考といたします。	3	ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。
20	29 58 59	【15 農業の新たな担い手育成事業】 【44 移住・定住促進事業】 【45 農家民泊受入事業】  首都圏からの新規就農希望者(移住者)の掘り起こしとして、首都圏ターミナル駅での潜在ニーズの発掘に繋げるような情報発信やイベント開催に期待します。	「移住・定住促進事業」の中で首都圏での移住相談会等を実施しています。新規就農者希望者の掘り起こしについては、ご意見を参考に、今後の取組を検討していきます。	3	ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。
21	—	各施策・事業の成果指標が基本目標にどの程度貢献したのか「見える化」していくことが真に施策・事業効果の検証を行っていく上で重要だと思えます。	成果指標を達成することで各事業が好転し、基本目標が達成できると考えています。ご意見を参考に、施策・事業の効果を高めるよう検討します。	3	ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。
22	—	全事業について概要は記載されておりますが、事業効果を記載するのであれば、想定される事業の具体的な内容は(予算措置の目途は別としても)予め示していくべきだと思います。	新たな事業を実施する可能性があるため、現時点で想定される内容を記載しています。また、事業の具体的な内容については、毎年度「長野市連携中枢都市圏ビジョン懇談会」及び「長野地域連携推進協議会」において取組状況を報告しています。ご意見を参考に、予め示すことができる内容については記載していくよう検討していきます。	3	ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。

連番	ページ	意見の要旨	回答	対応区分	対応方針
23	—	スクラムビジョンについて、素晴らしい計画を取りまとめたいただいたと考えるが、そもそも長野地域の住民にスクラムビジョンの存在があまり認知されていないと感じるので、より多くの住民に知ってもらえるように今後は広報にも力を入れてほしい。	ご指摘のとおり、長野圏域の取組が広く認知されるよう、今後は広報活動等にも注力するよう検討します。	3	ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。
24	—	このようなビジョンが進められていることを知っている方が少ないと思われるので、より多くの皆さんに知っていただけるように広報に力を入れてください。	ご指摘のとおり、長野圏域の取組が広く認知されるよう、今後は広報活動等にも注力するよう検討します。	3	ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。
25	—	多くの連携事業があるようだが、具体的に何をやっているのが見えづらい気がします。もっとPRして、サービスの利用などを促進すべきだと思います。	ご指摘のとおり、長野圏域の取組が広く認知されるよう、今後は広報活動等にも注力するよう検討します。	3	ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。
26	—	予算やそれぞれの考え方などの問題はあと思うが、「よいもの・こと・施策」は圏域内のどの市町村に住んでいても享受できるように、各自治体で行う・行っている先進的な取組みや、良い事例を圏域内全体で共有し、先進自治体が後発のサポートをするなどしながら展開してほしい。	ご指摘のとおり、先進事例や優良事例を共有し、各市町村相互の協力を図りながら事業を推進していきます。	3	ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。
27	—	空き家や空き店舗を広域的にバンク化し、貸出や売却を促進するような事業はどうでしょうか。自治体単独では発信力が弱く、空き家問題の解消につながりにくいのではないかと思います。	ご提案を参考に、今後の取組を検討していきます。	3	ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。
28	—	須坂市のインター周辺に大型商業施設がくる予定ですが、多くの人が訪れると思います。この機会を活用しない手はないと思います。須坂の大型商業施設を活用した、長野地域の物産振興や観光振興を進めるべきではないでしょうか。	須坂市を始め、近隣市町村との連携を深めながら、大型商業施設を活用した取組を検討します。	3	ビジョン案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。